



第38回 地域支え合い研究会

地域資源を活かす・つなげることを意識した 社会的処方

～新たな個別プランの取り組み～

講師：日光社会福祉協議会 CSW 中村哲也氏

人口減少、少子高齢化、過疎化が進行する中山間地域において、高齢者を対象に他者とのつながりや健康状態に関する調査を実施し、そこから新たに取り組みを始めた①地域の中での孤立予防を目的とした「栗っ子支援プラン」と、②高齢者個々人の介護予防を進めていく「栗っ子元気プラン」の二つの個別プランの実践報告です。従来の介護予防プランやケアプランとは異なり、認定を受けていない高齢者や孤立傾向にある住民を対象に個々の生活状況に応じて地域や個人の「いま、ある」資源を活かす・つなげることを意識して作成されています。①②の試行的な取り組み実践から、地域共生社会を考えます。

※マスク着用は必須です。コロナ禍のため通常の1/2に制限しています、必ず事前に申込みして下さい。

日時 2020年 10月24日(土) 午後6時より

場所 西原地域コミュニティセンター2階 AB 会議室
宇都宮市西原 2-5-42 (西原小学校敷地内)

会費 300円 (資料代等)

主催 地域支え合い研究会

後援 西原地区連合自治会、西原地区社会福祉協議会

問合せ メール・FB ページ・Fax(638-2177) 福田まで

(アドレス sasaeaikenkyukai@gmail.com)



FB ページ

■今後の予定 11/28、12/12、土曜日 18:00 から。

地域支え合い研究会：村井邦彦（村井クリニック院長）・福田智恵（西原地区 090-1794-1221）

第37回 地域支え合い研究会 申込書

※メール・FB・Fax（638-2177）にてお申込ください。

氏名	連絡の取れる電話 携帯	所属(自治会・団体など)
住所	メールアドレス	

【注意】コロナ禍のため、出席者の把握が求められています。必ず連絡の取れる連絡先をご記入ください。